



# 神と話す

## 今日学ぶこと:

- なぜ私たちは神に祈るのか
- 神にどう祈ればよいのか



### ウォーミングアップ:

あなたは友人とどうやって仲良くなりますか。愛し合うふたりはどうやってふたりの関係を築きますか。



### 聖書研究:

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。 ピリピ4:6-7

1. 私たちはどんなことを神に祈れますか。

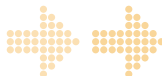
---

---

2. 神は私たちが願うすべてを与えてくださると約束しておられますか。神は私たちに何を約束しておられますか。

---

---



何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるといふこと、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでにかなえられたと知るので。  
I ヨハネ5:14-15

1. 神が私たちに耳を傾けてくださることを  
どうしたら確かめられますか。

2. 神が私たちに耳を傾けてくださると知ると  
どんな確信が持てますか。



解説:

## 神と話す



誰かと良い関係を築く方法のひとつは、その人と話すことです。話すことは、私たちが胸の奥に秘めたすべてに関する考えや気持ちを分かち合ったり、私たちの必要や欲求を互いに伝えたり、互いの存在をただ喜んだりすることを可能にします。

神は、神と近い関係を築くように人間を造られました。イエスを信じる時、私たちは神の子供になります。今すでに、神は私たちの天の父です。この世の親のように、私たちが神と話し、神に信頼し、神から学び、神に感謝する時、神は喜ばれます。私たちの天の父は、私たちを大切に思い、私たちと時間を過ごされたいのです。これがピリピ4:6がすべての信じる者に「あらゆる場合に」祈りなさいと念を押す理由です。神は私たちの恐れや、懸念、必要について聞かれます。そして神は私たちに、神の慰めや、導き、平安をお与えになりたいのです(ピリピ4:7)。

祈りは私たちと神との関係を築きます。祈りで主と話す時間が増えるほど、私たちは神を知り、神との関係が深まります。御子イエスでさえ、祈りがどれだけ大切か知っておられました。この世での働きには、助けと力が必要だと知っておられたので、イエスは常に必ず父に祈るようにしておられました(参照ルカ5:16)。

### 神は聞いておられます

当然あなたは「私が祈る時、神は聞いてくださるだろうか」と疑問に思うかもしれませんが。短い答えは「はい」です。聖書は、みこころにかなう

願いをするなら神は聞いてくださると言っています(1ヨハネ5:14-15)。しかし、神は私たちが願うすべてを与えてくださるとは約束しておられないことにあなたは気づくでしょう。愛に満ちた父として、神は私たちにとって何が良く、何が良くないかご存知です。神はすべての願いに「はい」とは言われたいのです。時には「いいえ」や「待ちなさい」と言われます。私たちのためのさらに良い計画をお持ちだからです。あるいは、神は私たちの忍耐や、神に対する信頼を深められたいのかもしれない。ですから、神が「いいえ」と言われる時、神が良い方であることを信頼し続けてください。

聖書は「絶えず祈りなさい」と語ります(1テサ5:17)。私たちはいつでも、どこでも、何に関しても祈ることができます。実に、祈ることはただ神に何かをお願いするだけでなく、神と話をすることなのです。ですから、神と何でも話してください。神はあなたの話を聞くのが大好きです。

また、私たちはできるだけ頻りに父と話をするように勧められています。多くのクリスチャンは、祈りを日常生活の一部とするために、ある程度習慣化するのが有益だと考えます。例えば、朝や寝る前など、毎日決まった時間に祈る人もいます。時には祈ることが難しく感じてもがっかりしないでください。祈りは義務や面倒な仕事であるべきではありません。神は、私たちが日々神と話した数で、私たちの良し悪しを評価なさいません。むしろ、私たちが愛する天の父との関係から、祈りがあふれ出るようにしましょう。

## 祈り方

仲の良い友人や家族と話すのに決まったやり方がないように、神に祈るのに決まったやり方はありません。祈れば祈るほど、自然に祈れるようになります。神との会話が、願い事の羅列になるのを避けるため、祈りを構成すると良いと考える人もいます。イエスは、マタイ6:9-13で私たちに祈りに関して教えておられます。イエスが口にして祈られた事柄の一つひとつや、それが神について私たちに何を教えているのかを

じっくりと考えるのもよいでしょう。

ここに挙げる祈りの型を参考にして祈ることもできます。

**賛美** 神であるお方を賛美しましょう。

**告白** 日々新しい罪を認め、悔い改めましょう。神の赦しを求め、あなたが罪を繰り返さないように助けてくださるように神に願いましょ。

**感謝** あなたの人生にある神の恵みや、与えられたものに対して神に感謝しましょう。

**願い** 神は何があなたにとって最善かをご存知なことを覚えて、あなたの必要に答えてくださるよう神に願いましょ。



## 祈り:

神よ、祈りというこの素晴らしい特権に感謝します。私はいつでも、どこでも私の天の父と話すことができます。話すのと同じくらい聞くことも学べますように。時が経つにつれて、あなたが何を私に望まれるのかがもっと分かるように、みこころにかなう祈りを私に教えてください。いつも聞いてくださり、ありがとうございます。



## 今日のチャレンジ:

今日、祈る時間を持ちましょう。



## もう一步先へ:

- ローマ8:26-27を読んでよく考えましょう。ここでは、祈りについて何と書いていますか。自分の祈りに、このレッスンをどう適用できますか。
- 祈るのは難しいですか。もしそうなら、理由は何でしょう。祈りをよりいっそうあなたの生活の一部にするために、どんなことができますか。

